

2011/10/1~2011/12/31			
発生日	国名	種別	概要
10月 下半期	エル・サルバドル ニカラグア グアテマラ ホンデュラス	洪水・ 崩壊	10月中旬から約2週間、中央アメリカを広く覆った熱帯低気圧(12-Eと呼ばれる)による断続的な豪雨で、洪水と崩壊が随所で発生し、4カ国で約120名が死亡、11.7万人が避難、76万人が影響を受けた。
11月5日	コロンビア	崩壊	コロンビア中西部、首都ボゴダから西に287kmにある、カルダス県(Caldas)の最大都市マニサレス((Manizales)のスラム街で、11月5日午前6時頃、前の日から降り続いていた大雨で地盤が緩み、住宅直下の草地斜面が崩壊し、斜面脚部に密集する住宅地の16戸が土砂に埋まった。これにより48名死亡、14名が行方不明となった。
11月30日	インドネシア	崩壊	スマトラ島西120kmのマジョ・カンブン・バリジェ県(Majo Kampung Barije)のニアス島で、3日間降り続いた豪雨により山崩れが発生し、家屋115世帯中37世帯が土砂に埋まり、35名が死亡した。
12月12日	コロンビア	崩壊	新しい雨期を迎えたコロンビアで、西端のナリーニョ県(Nariño)ラクルズ市(La Cruz)モンカージョ村(Moncayo)で午後5時50分に3箇所崩壊が発生し、うち1箇所14名が土砂に埋まり死亡した。この地区では4年前から災害の危険性が心配され、政府から注意喚起されていた。当日、近隣の村で災害が起きたため、避難勧告がなされたが、家に戻った数家族が被災した。

平成24年度

(財)砂防・地すべり技術センター講演会

- 開催日時：平成24年6月19日(火) 13:30~17:00
- 会場：砂防会館別館シェンパツハサボー 淀・信濃
東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386
- プログラム

敬称略

13:30	開会挨拶	近藤 浩一 (財)砂防・地すべり技術センター 理事長
13:35	来賓挨拶	国土交通省 砂防部長
13:40	講演1	「深層崩壊の実態と予測(仮題)」 千木良 雅弘(京都大学 防災研究所 教授)
14:40	講演2	「新燃岳噴火と南九州の火山活動(仮題)」 石原 和弘(火山噴火予知連 副会長)
15:40	休憩(15分)	
15:55	講演3	「グローバルな取り組み——荒れた山から地球温暖化対策(仮題)」 鈴木 聡(NOP法人「足尾に緑を育てる会」会長)
16:55	閉会挨拶	中野 泰雄 (財)砂防・地すべり技術センター 専務理事
17:00	終了	

なお、詳細および参加募集等は決まり次第、当センターのホームページにて掲載していきます。

ホームページURL：<http://www.stc.or.jp/>